

33. その他の小児固形腫瘍

×

○: 専門とするがん ×: 診療を実施していないがん
 ※別紙5に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○: あり ×: なし

×

No.	当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数			治療の実施状況 (○: 実施可/×: 実施不可) / 昨年の実績 (あり/なし) ※平成25年1月1日～12月31日				各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ			
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	手術	化学療法	放射線療法			ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容		
						体外照射	小線源治療			治療内容	治療実績	医師の専門分野
1	放射線治療科	1	1	状況 ×	×	○	×	放射線治療専門医、がん放射線治療認定看護師、放射線治療品質管理士、放射線治療専門技師、医学部物理士(非常勤)などの専門スタッフによるチーム医療を実践しています。	ア http://www.takatsuki.ajinkai.or.jp/department/radiation-therapy.html	掲載あり		
				実績 なし	なし	なし	なし		イ http://www.takatsuki.ajinkai.or.jp/department/radiation-therapy4.html		掲載あり	掲載あり
2				状況					ア http://			
				実績					イ http://			
3				状況					ア http://			
				実績					イ http://			
4				状況					ア http://			
				実績					イ http://			
5				状況					ア http://			
				実績					イ http://			

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例: 神経芽細胞腫、Wilms腫瘍、肝芽腫
------------------------------------	-----------------------